
令和 8（2026）年度 一般社団法人 千葉県介護支援専門員協議会 総 会 資 料

【決議事項】

第 1 号議案：令和 7（2025）年度事業報告

第 2 号議案：令和 7（2025）年度決算・監査報告

第 3 号議案：役員改選について（案）※当日配布資料あり

【報告事項】

報告第 1 号：令和 8（2026）年度事業計画

報告第 2 号：令和 8（2026）年度予算

日時 令和 8 年 6 月 2 0 日（土） 1 0 : 0 0

実施 オンライン（Zoom 機能を使用）

一般社団法人 千葉県介護支援専門員協議会

一般社団法人 千葉県介護支援専門員協議会

令和7（2025）年度 事業報告

1. 総 括

令和7年度は、千葉県介護支援専門員協議会（以下「当会」という。）にとって組織の基盤強化のため、長年親しまれてきた特定非営利活動法人（NPO法人）から、「一般社団法人」へと移行するという、極めて重要な一年となりました。新法人での活動が令和7年4月1日より開始できたことで、各事業とも切れ目なく新体制のもとで円滑に進めることができました。多くの会員と共に新たなスタートを迎えることができたことを、ここに心より御礼申し上げます。

新法人の設立を記念し、令和7年9月27日には、千葉県の担当課、県内各関係団体、日本介護支援専門員協会、南関東ブロックである近隣都県、さらには県内各市町村協議会の代表の方を多数お招きし「一般社団法人設立記念式典」を開催しました。さらに、本年度は日本介護支援専門員協会の設立20周年という節目に当たることから、「第19回日本介護支援専門員協会20周年記念全国大会」が東京国際フォーラムで開催され、当会は実行委員として企画から運営までを主導し、大会当日も多くの役員が運営スタッフとして加わり大会の成功を支えました。これら県内のみならず全国的な活動を通して、今後の新法人としての組織活動、職能団体としての包括的な連携等と発展に寄与することとなりました。

さらに、各委員会でも、多角的かつ実践的な活動を展開することができました。まず、本年度より新設された「ケアマネ未来推進事業委員会」では、「現場が主役」を追求し、介護支援専門員のウェルビーイングを探究する活動をスタートさせました。研修事業では、ハラスメント対策や意思決定支援など、今日的な課題を網羅した全5回の研修会を開催、相談事業では窓口開設とダイアリー発行を計画通り行い会員へ無料配布しております。広報活動では、会誌の定期的発行に加え、会員との繋がりを深化させる取り組みとして一般社団法人化を記念した**ロゴマーク「CCMA」を会員からの公募**により決定することができました。調査研究事業では「施設ケアマネ」の実態に焦点を当てたアンケートを実施、災害対策委員会では能登半島地震への支援としてチャリティーバスツアーでの収益金を全額被災地に寄付させていただきました。法定研修においては、受講希望者全員への受講機会確保に努めつつ、全ての課程を無事に終了することができました。

これらの活動の基盤となる理事会や委員会を適宜開催することで、緊密な連携と幅広い検討を都度柔軟に進めてまいりました。職能団体としての責任を果たしながらも、地域や社会に貢献する活動も多角的・積極的に展開することができました。

2. 総会の開催

令和7（2025）年度通常総会

日 時：令和7年6月21日（土）10:00～12:00

会 場：Web（zoom）による開催

出席者：627名（内、委任状出席593名）

協議内容：第1号議案 令和6（2024）年度事業報告

第2号議案 令和6（2024）年度決算・監査報告

第3号議案 令和7（2025）年度事業計画（案）

第4号議案 令和7（2025）年度予算（案）

3. 理事会の開催

（1）令和7（2025）年度第1回理事会

日 時：令和7年6月21日（土）12:00～13:00

会 場：Web（zoom）による開催 出席者25名（内、委任状6名）

協議内容：役員体制について、各委員会報告、その他

（2）令和7（2025）年度第2回理事会

日 時：令和7年8月8日（金）18:30～20:15

会 場：Web（zoom）による開催 出席者25名（内、委任状1名）

協議内容：各委員会報告、関係団体からの検討・報告事項等、その他

（3）令和7（2025）年度第3回理事会

日 時：令和7年10月10日（金）18:30～20:00

会 場：Web（zoom）による開催 出席者26名（内、委任状1名）

協議内容：各委員会報告、関係団体からの検討・報告事項等、その他

（4）令和7（2025）年度第4回理事会

日 時：令和7年12月12日（金）18:30～19:50

会 場：Web（zoom）による開催 出席者26名（内、委任状0名）

協議内容：各委員会報告、関係団体からの検討・報告事項等、その他

（5）令和7（2025）年度第5回理事会

日 時：令和8年2月13日（金）18:30～20:20

会 場：Web（zoom）による開催 出席者23名（内、委任状2名）

協議内容：各委員会報告、関係団体からの検討・報告事項等、その他

（6）令和7（2025）年度第6回理事会

日 時：令和8年3月13日（金）18:30～20:30

会 場：Web（zoom）による開催 出席者21名（内、委任状0名）

協議内容：各委員会報告、関係団体からの検討・報告事項等、その他

（7）令和7（2025）年度第7回理事会

日 時：令和8年4月10日（金）18:30～20:30

会 場：Web（zoom）による開催 出席者22名（内、委任状2名）

協議内容：各委員会報告、関係団体からの検討・報告事項等、その他

4. その他の活動

(1) ケアマネ未来推進事業委員会（令和7年度からの新設委員会）

1) 設立コンセプト

仲間とともに、魅力、やりがい・幸せを『発信』と『受信』し、自身と周りのウェルビーイングを探究する

2) 委員会活動

■第1回	令和7年9月27日（土）15:00～16:00 ※参集
協議内容：委員の顔合わせ、活動内容の検討、委員長、副委員長の選出 等	
■第2回	令和7年11月18日（火）18:30～20:30 ※Zoom
協議内容：ビジョンと行動計画の共有、検討 等	
■第3回	令和8年2月3日（火）15:00～17:00
協議内容：行動計画を具体化。実現に向けてアイデア、意見交換 等	

3) その他

- ・月刊ケアマネジメント2025年1月号にて取材記事掲載『変わる、職能団体 ケアマネ未来事業推進委員会、発足！「現場が主役」を追求する協議会へ』。
- ・『受信』活動として地域との調整。
- ・『発信』活動として、Instagram開設準備中。

(2) 各地域介護支援専門員協議会等代表者連絡会

介護支援専門員の組織強化と連携を深めることを目的に実施。

日 時：令和7年5月10日（土）14:00～17:00

会 場：Web（Zoom）による開催

出席者：18地域31名

時 間	内 容
14:00～17:00	1. 挨拶 2. 当会法人化について 3. 事前アンケート報告 ・調査結果をもとに地域の現状、市協議会の取組などを共有。 4. 意見交換 ・報告を踏まえ、参加者同士で質問や相談、意見交換。 5. 当会からの情報提供 6. その他

(3) 介護支援専門員養成事業

2025年度ケアマネジャー試験対策講座

日 時：令和7年9月7日（日）10:00～16:00

会 場：千葉県社会福祉センター3階

受講者：21名

時間	内容
9:30～	受付
10:00～12:30	介護支援分野 講師 林房吉氏
12:30～13:30	昼食休憩
13:30～16:00	保健医療分野 講師 後藤佳苗氏

(4) 日本介護支援専門員協会

1) 南関東ブロック研修会

①活動実績

- ・実行委員会 計2回
- ・シンポジストとして1名を派遣。

②開催模様

日本介護支援専門員協会南関東ブロック研修会・第23回神奈川県介護支援専門員研究大会

- ・日時：令和8年2月14日（土） 10:00～16:30
- ・テーマ：シン（新・真・進・深）ケアマネジメント
- ・主催：一般社団法人日本介護支援専門員協会
 特定非営利活動法人東京都介護支援専門員研究協議会
 一般社団法人神奈川県介護支援専門員協会
 一般社団法人埼玉県介護支援専門員協会
 一般社団法人千葉県介護支援専門員協議会
- ・開催場所：鎌倉芸術館 小ホール
- ・プログラム

9:30	開場・受付開始
10:00	開会式
10:15	研究発表
11:40	昼食・展示見学
12:40	日本協会活動報告
13:10	基調講演「ケアマネジャーの未来について」 高野龍昭氏（東洋大学福祉社会デザイン学部教授）
14:10	休憩・展示見学
14:20	ディスカッション「シン・ケアマネジメントを語り合おう」 田中紘太氏（株式会社マロー・サウンズ・カンパニー代表取締役） 小林彰宏氏（「ノン老いる小林」／フリーランス芸人） 南関東ブロック代表者（東京、神奈川、埼玉、千葉県）
16:20	閉会式

2) 第19回一般社団法人日本介護支援専門員協会20周年記念全国大会

20周年という節目の全国大会を東京で開催するにあたり、日本介護支援専門員協会からの要請を受け、南関東ブロック（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）が実行委員として協力をした。

①活動実績

- ・実行委員会：計16回（委員として当会から4名参加）
- ・当日運営：メイン会場、受付、分科会などを千葉県のスタッフで担当

②開催模様

- ・日時：令和7年10月31日 20周年記念祝賀会
 1日目 令和7年11月1日（土） 12:00～17:30（受付開始11:00）
 2日目 令和7年11月2日（日） 9:30～13:00（受付開始9:00）
- ・テーマ 時代を担って、次代を拓く～つなぎたい介護支援専門員の未来～
- ・主催：一般社団法人日本介護支援専門員協会
- ・協力：特定非営利活動法人東京都介護支援専門員研究協議会
 一般社団法人神奈川県介護支援専門員協会
 一般社団法人埼玉県介護支援専門員協会
 一般社団法人千葉県介護支援専門員協議会

第1号議案

- ・開催場所 東京国際フォーラム 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号
- ・参加人数 950名
- ・プログラム

《1日目》	
12:00	開 会 式（大会長挨拶・来賓祝辞）
12:30	基調講演 「介護支援専門員の過去と未来に向けて」 講 師：厚生労働省老健局長 黒田秀郎氏
13:30	休憩・展示コーナー見学
14:00	特別講演 「介護支援専門員の未来につなぐ実践知 ～介護支援専門員の実践知の言語化に関する事業報告～」 講 師：大阪公立大学大学院生活学部生活科学研究科教授 岡田進一氏
15:00	20周年記念フォーラム「最後まで地域で輝いて生ききるために ～地域を育む介護支援専門員と共に歩む～」 指定発言者 講師支援者の遺族の方 講 師：認定NPO法人マギーズ東京 秋山正子氏
16:30	日本介護支援専門員協会 活動報告
17:30	1日目終了

《2日目》	
9:30	分科会 第1分科会 家族（等への）支援等（仕事と介護の両立支援） 第2分科会 人材確保・育成 第3分科会 業務の効率化とケアマネジメント 第4分科会 地域共生社会（地域共生社会における介護支援専門員の実践と価値） ポスターセッション
12:00	休憩・展示コーナー見学
12:30	ケアマネ川柳表彰式
12:50	閉会式
13:00	大会終了

（5）各地域における研修活動支援

	依頼先(協議会等)・依頼内容	対応者
1	依頼地域: 匝瑳市 ・適切なケアマネジメント手法の理解と活用について ・令和7年8月22日(金) 3時間／参集	主任・主任更新研修委員会
2	依頼地域: 富津市 ・支援困難なケースの関わり方 ・令和7年9月12日(金) 3時間／参集	井上創 副会長
3	依頼地域: 香取市 ・感染症BCPについての研修と机上訓練 ・令和7年10月16日(木) 2時間／参集	災害対策委員会
4	依頼地域: 銚子市 ・適切なケアマネジメント手法の活用 ・令和7年11月21日(金) 3時間／参集	主任・主任更新研修委員会

5	依頼:一般社団法人千葉県老人保健施設協会 ・施設ケアマネジャー研修会 講師依頼 ・令和8年1月16日(金) ・対象:介護老人保健施設のケアマネジャー	平野和美 理事
6	依頼地域:白井市 ・高齢者虐待防止に関する研修 ・令和8年1月30日(金) 3時間/参集	藤井智信 副会長
7	依頼地域:習志野市 ・適切なケアマネジメント手法について ・令和8年3月3日(金) 3時間/参集	米内聖子 副会長

(6) 組織強化委員会

NPO法人から一般社団法人への事業移行を円滑に行うため、関係機関及び各専門職（司法書士、行政書士、税理士等）協力のもと丁寧に作業を進めた。

1) 一般社団法人設立記念式典

日時：令和7年9月27日（土）17時～19時

会場：TKPガーデンシティ千葉 シンフォニア

来場者：千葉県、県各職能団体代表者、日本介護支援専門員協会、南関東ブロック代表者、県内介護支援専門員市町村協議会 他



2) NPO 法人解散登記

令和7年5月10日に解散宣言、同年6月5日に解散登記、令和8年3月31日をもって無事に清算決了を行った。

5. 各委員会事業報告

(1) 研修委員会

1) 研修会開催実績

令和7年度の事業として以下の研修会の開催を開催した。

※講師の所属は研修実施当時のもの。

開催内容
第113回研修会 受講証発行 「ケアマネジャーのためのハラスメント研修～介護現場におけるハラスメントの理解と対策～」 講師：橋ヶ谷 祐可 氏 法テラス千葉法律事務所 弁護士 社会福祉士 金澤 万里子 氏 法テラス千葉法律事務所 弁護士 社会福祉士 日時：令和7年5月17日（土）13:30～17:00 開催方法：Z o o mミーティングによるオンライン及び参集 参加人数：234名 参集 33名(会員 31名、非会員 2名)、オンライン 201名(会員 174人、非会員 27人)
第114回研修会 受講証発行 「スーパービジョンを有効活用！ケアマネジャーが取り組む人財育成と地域づくり」 講師：山内 知樹 氏 みつばウェルビーイング株式会社 代表取締役社長 一般社団法人兵庫県介護支援専門員協会 会長 日時：令和7年7月19日（土）13:30～17:00 開催方法：Z o o mウェビナーによるオンライン及び参集 参加人数：217名 参集 36名(会員 33名、非会員 3名)、オンライン 181名(会員 145人、非会員 36人)
第115回研修会 受講証発行 「“知っておこう！重層的支援体制整備事業” ～ケアマネジャーが押さえておくべき、ポイントや連携～」 講師：犬丸智則 氏 滋賀県守山市環境生活部市民協働課 課長 前厚生労働省社会援護局地域福祉課地域共生社会推進室 支援推進官 日時：令和7年9月20日（土）13:30～17:00 開催方法：Z o o mミーティングによるオンライン及び参集 参加人数：223名 参集 44名(会員 40名、非会員 4名)、オンライン 179名(会員 147人、非会員 32人)
第116回研修会 受講証発行 「自己決定尊重のための意思決定支援～利用者主体を实践するために～」 講師：小湊純一氏 特定非営利活動法人ふくし@JMI 理事長 特定非営利活動法人宮城県ケアマネジャー協会 事務局長 日時：令和7年12月20日（土）13:30～17:00 開催方法：Z o o mミーティングによるオンライン及び参集 参加人数：167名 参集 41名(会員 35名、非会員 6名)、オンライン 126名(会員 101人、非会員 25人)
第117回研修会 受講証発行 「人生の最終段階の支援～在宅医療とケアマネジャーの連携について～」 講師：佐々木淳氏 医療法人社団悠翔会 理事長・診療部長 日時：令和8年2月21日（土）13:30～17:00 開催方法：Z o o mミーティングによるオンライン及び参集 参加人数：149名 参集 24名(会員 20名、非会員 4名)、オンライン 125名(会員 98人、非会員 27人)

2) 委員会の開催…7回 全てWeb (zoom) による開催

■第1回 令和7年4月9日(木) 18:30～19:30 協議内容: 第112回研修会報告、第113回研修会の検討 等
■第2回 令和7年5月17日(土) 11:30～12:00 協議内容: 次回以降の進捗報告 等
■第3回 令和7年7月9日(水) 18:30～19:30 協議内容: 第114～116回研修会進捗報告 等
■第4回 令和7年9月2日(火) 18:30～19:20 協議内容: 第114回研修会実施報告、第115～117回研修会進捗報告 等
■第5回 令和7年12月3日(水) 18:30～19:20 協議内容: 第115回研修会実施報告、第116～117回進捗報告 等
■第6回 令和8年1月28日(水) 18:30～20:00 協議内容: 第116～117回研修会進捗報告、次年度計画の検討 等
■第7回 令和8年2月17日(火) 18:30～19:40 協議内容: 次年度計画の検討 等

(2) 広報委員会

1) 令和7年度の事業実績について

広報委員会の広報活動として、年4回定期の会誌発行を行った。

令和7年度の会誌発行は次の通り。

※発行数は適宜会員数に準じて、変更対応している。

一般社団法人に移行後の会員数の変動により7月発行分より変更となっている。

- ①通巻101号: 令和7年4月発行 (1,350部)
- ②通巻102号: 令和7年7月発行 (1,000部)
- ③通巻103号: 令和7年10月発行 (1,000部)
- ④通巻104号: 令和8年1月発行 (1,000部)

2) 予算執行状況について

予算の施行は、昨年度と比べても予算通りであった。

3) 委員会開催…4回 全てWeb (Zoom) による開催

■第1回 令和7年4月2日(水) 19:00～20:30 協議内容: 101号校正、102号企画、新シリーズについて 等
■第2回 令和7年7月3日(水) 19:00～20:10 協議内容: 102号校正、103号企画、ロゴマーク募集について、会誌サイズについて 等
■第3回 令和7年10月1日(水) 19:00～20:30 協議内容: 103号校正、104号企画、ロゴマーク選考について 等
■第4回 令和8年1月7日(水) 19:00～20:00 協議内容: 104号校正、105号企画、R7事業報告・R8計画について 等

4) 会誌の編集内容

①タイムリーな情報提供

会員からのアンケートを参考に、会員が知りたいと思うタイムリーな内容を掲載した。

②千葉県介護支援専門員協議会の活動報告

協議会の活動状況や、各委員会からの報告、お知らせ等を掲載した。

③千葉県庁便り

千葉県の各課から、業務に必要な内容の情報提供など『千葉県庁だより』として掲載した。

④各市町村協議会の紹介

各地域支部の活動状況を掲載した。

⑤タイトルの背景

毎号発行する季節に合わせて、委員会にて選定して掲載した。

⑥アンケート回収

アンケートの回収率を上げるために、二次元コードだけでなく F A X やホームページからも回答できるように対応した。

⑦会員参加型の紙面づくり

会員に投稿したい内容の記事を募集して掲載するだけでなく、アンケート内で毎回テーマを決めて、気軽に投稿してもらい、集めて掲載した。

また、会員から「ロゴマーク」を募集し 104 号で発表した。

・応募人数：8 人 デザイン数：15



⑧ICT 化に向けて

紙媒体だけでなく会員限定でホームページ内でも閲覧することができるように対応した。

⑨広告掲載

103 号より広告掲載希望があったため掲載した（広告料は執筆料等への活用を検討）。

(3) 調査研究委員会

1) 活動報告

今年度は、県内の介護保険施設等に勤務されている介護支援専門員の業務実態や課題を把握し、今後の研修や支援の充実につなげることを目的とした調査を実施した。介護老人福祉施設・介護老人保健施設に加え、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など、介護支援専門員の配置が必要な施設を幅広く対象とし、県内の「施設ケアマネ」の実態に焦点を当てた調査とした。

2) 調査概要

調 査 名：施設等で活躍する介護支援専門員の实態把握（アンケート） 調査

回答対象：県内において施設等に従事している方

調査（回答）方法：当会広報誌に調査票を同封し、回答は Web（FAX 回答も可）。

加えて当会 H P に掲載、関係団体にも周知依頼を要請。

調査（回答）期間：令和 8 年 1 月下旬～令和 8 年 2 月 27 日（金）
回答方法：Google フォームによる回答（Web）。
結果公表予定日：令和 8 年 5 月下旬
当会ホームページ及び広報誌に掲載、関係機関にも共有予定。

3）調査結果（アンケートの回答状況）
回答件数／82 件

現在、集計・分析中
5 月末の公表を予定

千葉県介護支援専門員協議会 調査研究委員会からのお願い

令和 7 年度調査研究事業アンケートについて（ご協力お願い）
施設等で活躍する介護支援専門員の実態把握（アンケート）調査

このたび、県内の介護支援専門員の皆さまの業務実態や課題を把握し、今回の調査を実施することといたし

案内文

今回は、介護老人福祉施設・介護老人保健施設に加え、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など、介護支援専門員の配置が必要な施設を幅広く対象とし、県内の「施設ケアマネ」の実態に焦点を当てた調査を行います。

お忙しいところ恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、率直なお声をお聞かせいただければ幸いです。どうぞご協力をよろしくお願いいたします。

皆様からいただいたご意見は、今後の研修企画や関係機関への提言などに活用させていただきます。

アンケートの時間は 10 分程度

介護支援専門員の属性、担当件数や勤務体制等の業務実態、施設種別や職場環境による課題の違い、施設ケアマネジャーに特化した研修ニーズ、ICT や I F E の導入・活用状況、日頃のケアマネジメント業務において感じている課題等についてお伺いする内容となっております。

回答対象 県内において施設等に就任している方
※当会会員の有無は問いません。お知り合いの方にも是非おしらせください！

回答方法 Web（Google フォーム） 右の二次元コード！
令和 8 年 2 月 27（金）まで 又は URL をクリック

お問合せ先 一般社団法人千葉県介護支援専門員協議会 調査研究委員会 043-204-3631 回答フォームはこちら <https://forms.gle/3X131719789C49>

本調査は、日本介護支援専門員協会（介護保険施設部会）が実施した全国調査を参考としており、これにより「全国的な動向との比較・検証」につながるものと考えております。

4）委員会開催…1 回 全て Web（Zoom）による開催

■第 1 回 令和 7 年 12 月 3 日（水）19:00～20:30 協議内容：今年度の調査事業について 等

（4）サポート委員会

1）活動報告

- ①ケアマネジャー相談窓口
 - ・電話相談…原則毎月第 1 月曜日 10:00～15:00／メール相談…24 時間受付
- ②研修会相談窓口の設置
 - ・研修委員会主催の参集型研修会における相談窓口の運営（会員限定）
第 113 回研修会(5/17)、第 114 回研修会(7/19)、第 115 回研修会(9/20)
第 116 回研修会(12/20)、第 117 回研修会(2/21)
- ③「ケアマネスマートダイアリー2026」の作製
 - ・発行 2025 年 9 月 10 日
 - ・第一法規との打ち合わせ、校正作業等
 - ・仕様、収録内容、カバー等の検討 他
 - ・会員及び地域協議会へ無料配布
- ④ホームページでの情報提供
 - ・ケアマネジャー業務に必要な情報の発信。「お役立ちリンク集」の運営。



2) 月別相談件数

相談件数：20件（内訳 電話6件／メール14件）

	1	2	3	4	5	6	7	8	計
	契約・申請代行	ケアプラン作成	給付管理	ケアマネジメント	関係機関との連携	苦情処理・リスクマネジメント	精神的・心理的悩み	その他	
4月	1	0	0	0	0	0	0	2	3
5月	0	0	1	0	0	0	0	2	3
6月	1	1	0	1	0	0	0	1	4
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	1	1	0	0	0	0	1	3
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	1	0	0	0	0	2	3
2月	0	0	0	0	0	0	0	2	2
3月	0	0	0	0	0	0	0	2	2
計	2	2	3	1	0	0	0	12	20
%	10.0%	10.0%	15.0%	5.0%	0%	0%	0%	60.0%	

3) 委員会開催…4回

■第1回 令和7年7月19日（土）11:30～12:00 協議内容：事業計画の検討、ダイアリーの進捗報告 等
■第2回 令和7年12月20日（土）11:30～12:30 協議内容：見本様式、次年度事業の検討 等
■第3回 令和8年3月13日（金）20:00～20:30 協議内容：次年度事業計画の検討 等
■第4回 令和8年3月27日（金）16:30～17:30 協議内容：次年度事業計画の検討 等

(5) 介護支援専門員法定研修事業委員会

1) 活動報告

本年度は、全ての研修において計画通りに開催・実施することができた。一部定員を大幅に超過した研修もあるものの、コースを複数設けるなどの対応を行ったことで受講希望者全員を年度内に受講させることができた。やむを得ず修了とならなかった者に対しても介護支援専門員証の有効期間満了日を考慮し、可能な限り修了となる受講機会の確保に努めた。

受講者への費用負担の軽減策として、引き続き、特定一般教育訓練給付制度の指定を国から受けるとともに、令和7年10月から指定対象が追加された「専門研修」についても速やかに申請を行ったことにより、当会で実施する全ての研修が対象となった。加えて、今年度から「千葉県介護支援専門員研修事業補助金」が開始されたことを受け、県担当課と連携を取りながら、開催案内やホームページなどにおいて幅広い周知に努めた。

2) 実施概要

研修名	研修実施時期（令和7年度）		日数	備考
専門研修 課程Ⅰ・ 更新前期	1期	募集：令和7年4月4日（金）～4月21日（月）消印有効		
		W1コース：令和7年5月20日（火）～7月2日（水）	9日間	オンライン
		S1コース：令和7年6月5日（木）～7月22日（火）	9日間	参集
	2期	募集：令和7年8月8日（金）～8月25日（月）消印有効		
W2コース：令和7年9月25日（木）～11月14日（金）		9日間	オンライン	
専門研修 課程Ⅱ・ 更新後期	1期	募集：令和7年5月20日（金）～6月8日（日）消印有効		
		W1：令和7年7月2日（水）～9月4日（木）	5日間	オンライン
		W2：令和7年8月2日（土）～10月11日（土）	5日間	オンライン
		S1：令和7年9月2日（火）～11月6日（木）	5日間	参集
	2期	募集：10月2日（木）～10月14日（火）消印有効		
		W3：11月17日（月）～1月24日（土）	5日間	オンライン
		W4：12月18日（木）～3月8日（日）	5日間	オンライン
主任介護支援専 門員研修	募集：令和7年6月17日（火）～7月17日（木）必着			
	実施：令和7年10月3日（金）～12月25日（木）		12日間	オンライン
	〃			参集
主任介護支援専 門員更新研修	1期	募集：令和7年4月11日（金）～5月1日（木）必着		
		実施：令和7年7月15日（火）～9月23日（火・祝）	9日間	オンライン
		〃		参集
	2期	募集：令和7年9月2日（火）～9月22日（月）		
		実施：令和7年12月5日（金）～令和8年2月25日（水）	9日間	オンライン

3) 修了者状況

研修名	コース	定員 計	申込者数 計	受講者数 補講者含む	修了者数	未修了者数
専門研修課程Ⅰ・ 更新前期	W1	200	236	229	226	3
	S1	50	55	54	52	2
	W2	200	119	118	117	1
専門研修課程Ⅱ・ 更新後期	W1	300	821	325	323	2
	W2	300		297	293	4
	S1	300	238	241	238	3
	W3	300	新規：258 移動：196 計：454	231	230	1
	W4	300		222	221	1
主任介護支援専門員研修		234	235	233	229	4
		18	32	31	30	1
主任介護支援 専門員更新研修	1期	200	216	206	204	2
		20	25	23	23	0
	2期	200	140	137	135	2

4) 委員会活動報告

専門研修委員会		6回
その他	プログラム	6回 ※うち2回は講師リハーサル兼ねる。
	コーディネーター	4回 ※第4回 令和8年3月16日(月)
	周知物	メール、研修会終了後等で随時対応。
	その他(正副打合せ)	
主任・主任更新研修委員会		6回
その他	審査会	4回
	その他(正副打合せ、担当打合せ等)	10回(他メール等で随時対応)。

参考資料(補足説明)

千葉県介護支援専門員研修事業費補助金

更なる高齢化の進展に対応し、介護支援専門員(ケアマネジャー)等を継続的に確保していくため、資格更新の際に必要な研修受講料の一部を千葉県が助成する事業。

○本事業は、対象となる受講者個々に対し受講料の一部を補助するものではあるが、受講者の申請作業の負担等を考慮するため、当会が受講料の一部(補助額)を一時的に負担し、事業終了後に県へ請求する仕組みとなっている。

○具体的には、対象要件を満たしている受講者は、研修申込時に申込書にその旨を記載し、助成された受講料を実施機関である当会へ振り込む。その後、全ての事業終了後に当会が千葉県へ実績報告書と必要書類を添えて、助成額(総額)を千葉県へ請求する。

【補助対象の研修及び補助額等】

単位(円)

	研修名	受講料	補助額	補助後の受講料
1	専門研修課程Ⅰ	38,000	5,000	33,000
2	専門研修課程Ⅱ	28,000	5,000	23,000
3	更新研修(前期・後期)	66,000	各 5,000	56,000
4	主任介護支援専門員更新研修	43,000	10,000	33,000

※詳細は、千葉県又は当会ホームページでご確認ください。

特定一般教育訓練給付金制度

働く方々の主体的な能力開発やキャリア形成を支援し、雇用の安定と就職の促進を図ることを目的として、厚生労働大臣が指定する教育訓練を修了した際に、教育訓練経費の一部が支給される制度。

○本事業も、対象となる受講者個々に対し受講料の一部が支給されるものではあるが、受講者自らがハローワークにおいて必要な手続きを行い、修了後の支給も当会を介さず行われる。当会では、実施研修が本制度の「指定」を受けるための申請及び実施報告を厚労省に都度行っている。加えて、受講者が手続きに必要な「修了証発行」も対応している。

(6) 災害対策委員会

1) 活動実績

- ①介護支援専門員の各地域協議会・団体等からの要請に基づく研修、訓練の実施。
- ②能登半島地震への被災者支援・チャリティーバスツアーの実施。
- ③千葉県、J R A T、D W A T、他団体等との連携強化、研修会への参加。

2) 活動内容

研修会	
令和7年10月16日(木) 時間:13:30~15:30 実施:会場参集	依頼:香取市(主任ケアマネ医療多職種連携部会) 会場:みんなの賑わい交流拠点コンパス テーマ:「感染症のBCPについて学びを深めよう」 対応:災害対策委員3名、事務局1名
能登半島地震 チャリティーバスツアーin千葉	
事前視察 令和7年7月5日(土)	チャリティーバスツアー実施に向け、現地を事前視察 ・対応:災害対策委員3名 役員3名、事務局2名 ・石川テラス及び西部防災センターの施設を視察した。
ツアー当日 令和7年11月22日(土)	参加者33名 ・収益は石川県介護支援専門員協会(珠洲市のサロン活動にご活用いただく予定)へ全額寄付(231,988円)。
 会員限定 能登半島地震 チャリティー バスツアーin千葉 令和7年11月22日(土) あなたの想いを能登へ届けよう! ツアー日程 8:30 千葉駅出発 9:30 そなエリア(お台場)で防災体験 11:20 石川テラス(東京駅)で買い物 12:45 千葉西部防災センター(松戸)で昼食&防災体験 15:30 千葉駅解散 参加費・昼食1000円 6,000円 定員30名 お申し込みはこちら▶▶▶ 締切:10/31日(金) 主催:千葉県介護支援専門員協議会 災害対策委員会	 そなエリア 防災学習体験 そなえ いしかわテラス ・松戸西部防災センター
その他	
・千葉J R A Tへの参加、協力 ・千葉県災害派遣福祉チーム(DWAT)フォローアップ研修(兼 チーム員登録時研修)の協力 ・千葉B E H E L P研修会への参加	

3) 委員会開催…2回 全てWeb(zoom)による開催

■第1回 令和7年8月5日(火) 19:00~20:00

協議内容:バスツアー企画検討、講師派遣依頼の検討、DWAT等の活動報告

■第2回 令和7年11月17日(月) 18:30~20:00

協議内容:バスツアー当日に向けた最終確認、役割分担など

(7) 渉外委員会（主な活動）

1) 千葉県介護保険関係団体協議会（総会・幹事会・研修会）への参加、協力

2) 日本介護支援専門員協会への参加、協力、講師（委員）の派遣など

- ・ 第17回社員総会
- ・ 都道府県支部長会議
- ・ 南関東ブロック会議・研修会（令和7年度開催地：東京都）
- ・ 全国大会実行委員会
- ・ 全国介護支援専門員向上会議
- ・ 総務・組織・会員委員会
- ・ 介護支援専門員研修テキスト編集委員会
- ・ 介護支援専門員生涯学習体系研修会
- 派遣・調査協力など
- ・ 介護支援専門員の実践知の言語化に関する事業
- ・ 令和7年度老人保健健康増進等事業「居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業」におけるタイムスタディ調査
- ・ 「速やかな要介護認定の実施のための調査研究」『「がん等の方」の速やかな要介護認定に関する調査』
- ・ 「在宅におけるBPSDのある認知症の人へのチームケア事例集」への協力
- ・ 「居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業」介護予防支援事業所・地域包括支援センターの主任介護支援専門員・介護支援専門員を対象としたタイムスタディ調査へのご協力
- ・ 各種アンケート調査への協力（主な情報収集システム「モニター調査」）
 - ・ モニター調査「居宅介護支援事業所における特定業務に対する賃金や評価について」
 - ・ モニター調査「介護支援専門員法定研修に関する実態調査」
 - ・ モニター調査「有料老人ホーム（住宅型有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅）について」
 - ・ モニター調査「介護保険外のサービスに関する介護支援専門員の实態把握」

3) その他の主な活動・委員派遣・協力等（以下、順不同）

■ 厚生労働省

- ・ 高齢者実態調査

■ 千葉県

- ・ 千葉県医療介護総合確保促進会議
- ・ 千葉県介護予防市町村支援検討会議
- ・ 千葉県在宅医療推進連絡協議会
- ・ 千葉県高齢者保健福祉計画策定・推進協議会
- ・ 千葉県介護支援専門員研修向上委員会
- ・ 千葉県ファシリテーター等確保・育成検討会
- ・ 千葉県介護支援専門員指導者会議
- ・ 千葉県地域リハビリテーション協議会
- ・ 認知症対策推進協議会及び作業部会
- ・ 若年性認知症の人のための自立支援ネットワーク
- ・ 千葉県循環器病対策推進協議会
- ・ 千葉県地域包括ケアシステム構築状況把握・評価事業（市町村評価及び指標検討）業務委託に係る選考委員会
- ・ 千葉県介護現場革新会議

- ・千葉県社会福祉センター入居団体連絡会議
- ・千葉県歯・口腔保健審議会
- ・千葉県災害福祉支援チーム（DWA T）への協力
- ・かかりつけ薬剤師・薬局普及啓発用資材の配布協力
- ・第75回千葉県社会福祉大会
- ・千葉県福祉人材確保・定着推進協議会

■千葉県医師会

- ・地域連携推進委員会
- ・新年会

■千葉県歯科医師会

- ・新年祝賀懇談会

■千葉県看護協会

- ・千葉県訪問看護推進協議会

■千葉県薬剤師会

- ・千葉県薬新春の集い

■千葉県介護福祉士会

- ・総会

■千葉県ホームヘルパー協議会

- ・総会及び全県会員研修会

■一般社団法人千葉県歯科衛生士会

- ・法人設立四十五周年記念講演（県民公開講座）及び式典・祝賀会

■千葉県社会福祉協議会

- ・評議員会
- ・千葉県介護サービス情報公表センター公正・中立委員会
- ・新地域支援事業推進協議会幹事会・総会
- ・千葉県社会福祉センター会議・防災訓練

■千葉県安全安心まちづくり推進協議会

- ・千葉県安全安心まちづくり推進協議会「高齢者の安全・安心対策部会」会議

■その他

- ・千葉県災害リハビリテーション支援関連団体協議会・幹事会
- ・千葉県警察本部 電話d e 詐欺被害防止に向けた協力
- ・一般社団法人千葉県在宅サービス事業者協会 定時社員総会に伴う懇親会
- ・千葉県地域包括ケアシステム構築状況把握・評価事業に係る評価指標検討会
- ・一般社団法人千葉県老人保健施設協会施設ケアマネジャー研修会
- ・千葉県プライマリケア研究会シンポジウム「かかりつけ機能について考える」

4) 主な後援依頼（以下、順不同）

- ・令和7年度在宅ケア研修会
- ・ちば県民いい歯とお口の健康ウィーク「いい歯のイベント2025」
- ・世界アルツハイマーデー記念講演会
- ・千葉市医師会市民公開講座
- ・「訪問介護フォーラム2025」
- ・第17回千葉県脳卒中等連携の会
- ・第27回介護保険に係る住宅改修事業者研修会
- ・第27回千葉県作業療法士学会

第1号議案

- ・令和7年度「看護の日・看護週間」
- ・日本ケアマネジメント学会 第24回研究大会
- ・第18回日本在宅薬学会学術大会
- ・being 関東ブロック大会 2025 in CHIBA ORANGE JAMBOREE ～あるがままに～

決算報告書

第 1 期

令和7（2025）年 4月 1日から

令和8（2026）年 3月31日まで

一般社団法人 千葉県介護支援専門員協議会
千葉県千葉市中央区千葉港4-5

第 2 号議案

決 算 書

令和 7 年（2025）4月1日～令和 8 年（2026）3月31日

収入の部

（単位：円）

科 目		令和 7 年度（2025） 予算額(A)	令和 7 年度（2025） 決算額(B)	執行率 (%)	摘要
大区分	中区分				
1.	会費収入	5,890,000	6,076,000	103.2	
	新規個人会員収入	700,000	449,000	64.1	初年度7,000×64人相当
	継続個人会員収入	3,500,000	3,887,000	111.1	会費5,000×777人相当
	新規法人会員収入	90,000	240,000	266.7	初年度30,000×8団体相当
	継続法人会員収入	1,600,000	1,500,000	93.8	会費20,000×75団体相当
2.	事業収入	103,536,000	93,856,888	90.7	
	現任・更新研修事業収入	68,076,000	59,396,640	87.3	
	専門研修課程Ⅰ事業収入	19,476,000	17,638,440	90.6	年2回：3コース実施（W1・S1/W2）
	専門研修課程Ⅱ事業収入	48,600,000	41,758,200	85.9	年2回：5コース実施（W1・2・S1/W3・4）
	主任介護支援専門員研修事業収入	14,350,000	15,153,600	105.6	年1回実施
	主任更新研修事業収入	18,960,000	17,257,720	91.0	年2回実施
	災害対策事業収入	100,000	30,000	30.0	地域協議会へ講師派遣など
	独自研修事業収入	1,700,000	1,725,304	101.5	113回～117回の年5回実施
	養成事業収入	100,000	143,000	143.0	年1回実施
	介護支援専門員キャリアアップ事業	250,000	150,624	60.2	
3.	雑収入	803,000	952,473	118.6	
	受取利息等収入等	3,000	219,797	7,326.6	
	日本介護支援専門員協会事務収入等	800,000	732,676	91.6	
4.	その他	500,000	13,990,010	2,798.0	
	寄付金	500,000	13,990,010	2,798.0	
当 期 収 入 合 計（ア）		110,729,000	114,875,371	103.7	

支出の部

（単位：円）

科 目		令和 7 年度（2025） 予算額(A)	令和 7 年度（2025） 決算額(B)	執行率 (%)	摘要
大区分	中区分				
1.	管理費	46,029,000	42,100,909	91.5	
	法定福利費	3,880,000	2,923,891	75.4	社会保険料など
	福利厚生費	100,000	145,429	145.4	職員健康診断など
	会議費	2,500,000	2,806,846	112.3	理事会、委員会、総会等に係わる経費
	通信費	4,200,000	3,000,756	71.4	各種通知、研修修了証等の郵送物など
	旅費交通費	800,000	1,066,915	133.4	職員交通費など
	消耗品費	4,500,000	3,524,106	78.3	事務用品、インク、トナー、コピー用紙、など
	人件費	26,500,000	27,031,451	102.0	事務局員4人、派遣1人、会計士1名など
	広告宣伝費	500,000	105,600	21.1	ホームページ運営費等
	機器リース費	1,500,000	370,280	24.7	印刷機、電話機、サーバーなどのリース等
	賃借費	1,500,000	1,019,386	68.0	事務室借上に係わる経費等
	租税公課費	19,000	20,500	107.9	印紙代等
	雑費	30,000	85,749	285.8	
2.	事業費	63,900,000	51,180,766	80.1	
	現任・更新研修事業運営費	38,000,000	30,113,146	79.2	講師報酬、会場代（運営機材等含む）、講師昼食代、各委員会（委員会）報酬、その他の運営諸費用等
	専門研修課程Ⅰ事業費	10,500,000	10,098,867	96.2	
	専門研修課程Ⅱ事業費	27,500,000	20,014,279	72.8	
	主任介護支援専門員研修事業費	9,800,000	9,115,762	93.0	※各事業での消耗品費、通信費、人件費等は上記1.管理費に計上している
	主任更新研修事業費	11,100,000	8,433,764	76.0	
	ケアマネ未来事業費	800,000	28,996	3.6	新規事業の活動費
	独自研修事業費	800,000	573,299	71.7	113回～117回の年5回実施運営費
	養成事業費	150,000	124,615	83.1	年1回実施運営費
	サポート相談事業費	1,600,000	1,177,600	73.6	相談窓口運営費、スマートダイアリー作成費
	広報事業費	1,050,000	1,181,180	112.5	会誌通巻101号～104号までの4回発行経費
	調査研究事業費	100,000	20,000	20.0	調査集計、分析などの諸費用
	災害対策事業費	500,000	412,404	82.5	災害備品、被災地支援活動など
3.	予備費	800,000	0	0.0	
	予備費	800,000	0	0.0	
当 期 支 出 合 計（イ）		110,729,000	93,281,675	84.2	
当 期 収 支 差 額（ア）－（イ）		0	21,593,696		

正味財産増減計算書

一般社団法人 千葉県介護支援専門員協議会

一般会計

(単位：円) 令和8年3月31日現在

科 目	金 額		
〔 増 加 の 部 〕			
【 資 産 増 加 額 】			
当 期 収 支 差 額	21,593,696		
		21,593,696	
増 加 額 合 計			21,593,696
〔 減 少 の 部 〕			
【 資 産 減 少 額 】			
什器備品減価償却額	424,785	424,785	
【 負 債 増 加 額 】			
退職給与引当金繰入額	320,625	320,625	
減 少 額 合 計			745,410
当期正味財産増加額			20,848,286
期末正味財産合計額			20,848,286

貸借対照表

一般社団法人 千葉県介護支援専門員協議会
一般会計

(単位:円) 令和8年3月31日現在

科 目	金 額		
【資産の部】			
流動資産			
現預金	12,336,115		
未収金	11,895,000		
前払費用	3,449,832		
流動資産合計		27,680,947	
固定資産			
什器備品	1,565,225		
その他の固定資産	3,763,375		
その他の固定資産合計	5,328,600		
固定資産合計		5,328,600	
資産合計			33,009,547
【負債の部】			
流動負債			
未払金	7,295,222		
未払費用	447,149		
預り金	655,515		
流動負債合計		8,397,886	
固定負債			
退職給与引当金	3,763,375		
固定負債の合計		3,763,375	
負債合計			12,161,261
【正味財産の部】			
正味財産			20,848,286
負債及び正味財産合計			33,009,547

財 産 目 録

一般社団法人 千葉県介護支援専門員協議会

(単位 : 円)

令和 8 年3月31日現在

I 資 産 の 部

1. 流 動 資 産

現 預 金	12,336,115
未 収 金	11,895,000
前 払 費 用	3,449,832
流 動 資 産 計	<u>27,680,947</u>

2. 有 形 固 定 資 産

什 器 備 品	1,565,225
有 形 固 定 資 産 計	<u>1,565,225</u>

3. 無 形 固 定 資 産

その他の無形固定資産	3,763,375
無 形 固 定 資 産 計	<u>3,763,375</u>

通常財産計

33,009,547

資 産 合 計

33,009,547

II 負 債 の 部

1. 流 動 負 債

未 払 金	7,295,222
未 払 費 用	447,149
預 り 金	655,515
流 動 負 債 計	<u>8,397,886</u>

2. 固 定 負 債

退 職 給 与 引 当 金	3,763,375
固 定 負 債 計	<u>3,763,375</u>

負 債 合 計

12,161,261

正 味 財 産

20,848,286

監事監査報告書

令和8（2026）年 5月 8日

一般社団法人
千葉県介護支援専門員協議会
会 長 五十嵐 伸光 殿

一般社団法人
千葉県介護支援専門員協議会

監事 吉田 久雄



監事 丹田 英宏



私たち監事は、令和7年度（2025年4月1日から2026年3月31日まで）の業務並びに財産状況（正味財産増減計算書、財産目録及び貸借対照表）について、その内容を監査いたしました。その結果、すべての書類は、法令及び定款にてらして適法かつ適正であることを認めます。

以上

役員改選について（案）

※令和8年5月19日現在、各地域・団体等へ依頼中

当日配布資料とします。

➡2026.8.3現在差込済み

一般社団法人 千葉県介護支援専門員協議会
千葉県千葉市中央区千葉港4-5

第3号議案

一般社団法人 千葉県介護支援専門員協議会 役員名簿

任期：令和8年6月20日～令和10年通常総会終結まで

役員	氏名	選出圏域・団体等
理事	尾崎 直子	千葉圏域（地区）
理事	庄司 美佐子	
理事	杉田 勝	東葛南部圏域（地区）
理事	竹内 朗子	
理事	藤井 智信	東葛北部圏域（地区）
理事	植野 順子	
理事	米内 聖子	印旛圏域（地区）
理事	五十嵐 伸光	香取海匠圏域（地区）
理事	多田 文香	
理事	鳥海 智敬	山武長生夷隅圏域（地区）
理事	小坂 重樹	安房圏域（地区）
理事	立野 慎也	君津圏域（地区）
理事	後藤 佳苗	千葉県介護支援専門員指導者
理事	菅井 純子	
理事	前島 敦子	
理事	渡辺 哲也	
理事	川越 正平	千葉県医師会
理事	荒木 誠	千葉県歯科医師会
理事	島田 恭光	千葉県薬剤師会
理事	平野 和美	千葉県看護協会
理事	藤川 孝彦	千葉県理学療法士会
理事	井上 創	千葉県作業療法士会
理事	木下 知子	千葉県社会福祉士会
理事	曾我 敦子	千葉県介護福祉士会
理事	船津 良	千葉県介護支援専門員協議会／事務局長
監事	吉田 久雄	医療・保健福祉圏域
監事	井田 英宏	
顧問	林 房吉	千葉県介護支援専門員協議会

（順不同：敬称略）

一般社団法人 千葉県介護支援専門員協議会

令和8（2026）年度 事業計画

1. 基本方針

千葉県介護支援専門員協議会（以下「当会」という。）は、一般社団法人に移行し、新たな節目の年を迎えました。今後は利用者の生活と地域福祉を支える専門職団体としての誇りと自覚を持ち、時代の変化を捉え、その高い公益性に応える活動を目指します。

本年度の活動においては「国の動向を鋭敏に注視しつつ、変化に対して機敏に行動する」ことを運営の根幹に据えます。「第10期介護保険事業計画」を視野に保ちつつ、次期制度改正及び報酬改定を見据えた会員の実務を支援していきます。そして利用者の生活をトータルに支える介護支援専門員の、専門職としての資質向上と専門性の確立、そして人材確保、育成と定着、地位向上を重要課題として取り組みます。具体的には、迅速かつ正確な情報を会員へ届けること、包括的な支援体制（地域共生社会の実現）に寄与するべく、会員の声を集め、届けるため日本介護支援専門員協会や他の職能団体、行政ほか関係各機関への協力と働きかけを推進します。会員の資質向上、賃金や職場環境の改善、仕事に対するやりがい、ワークライフバランス、利用者や会員のウェルビーイング、災害ケースマネジメント等の重点課題は、引き続き従来の各委員会事業において着実に取り組みます。そして未来に向けて、柔軟に、新たな活動や事業の検討も推進します。

これらを実現するため、介護支援専門員という職種の社会的意義や専門性、業務の魅力等について、SNS等の多様な媒体を活用しながら積極的に発信し、職業としての認知向上およびイメージの醸成を図ります。あわせて、現場の実情やキャリア形成の実例を分かりやすく伝えることで、将来的な人材参入の促進につなげていきます。これらの広報活動を通じて、職能の社会的評価の向上と人材基盤の強化を図り、会員の専門性を発揮する機会の拡大および業務環境の改善を推進していきます。さらに、組織としての基盤づくりにも丁寧に取り組みます。当会がこれからも地域の中で安定して質の高い支援を届け続けていくためには、会員の広がりとともに、一人ひとりの介護支援専門員が何よりも大切です。社会全体で担い手の確保が求められる中、仲間を増やし、支えあえるつながりを育んでいくことを意識して取り組んでいきます。

組織強化や会員増強のためにも県内各地域の実情の把握、各圏域や市町村協議会との双方向での協力関係の構築を強化し、当会が県や国、他団体等とのハブ機能としての責務を担えるよう当会の役員構成の最適化や組織の見直し、事業運営を強化していきます。

これまでの取り組みを継続・発展させ、介護支援専門員が地域福祉の要として誇りを持って活躍し続けられるよう、全力で取り組んで参ります。

2. 基本目標

- (1) 介護支援専門員の資質および職業倫理の向上を図る。
- (2) 介護支援専門員の各地域での活動支援を図る。
- (3) ICT等を積極的に活用し各委員会活動の内容の充実と事業展開を図る。
- (4) 利用者の生活支援とQOLの向上を図る。
- (5) 組織基盤の確立を目指し、会員の増強を図るとともに、介護支援専門員の新たな担い手の育成に取り組む。

3. 総会開催及び理事会等の開催

開催方法は「オンライン」「会場参集」「書面開催」を含め柔軟に判断する。

- (1) 総会の開催（年1回）
- (2) 理事会の開催（年7回程度）
- (3) 執行部会の開催（適宜）

4. その他の活動及び事業

(1) ケアマネ未来事業推進委員会

1) 活動方針

「仲間とともに、魅力、やりがい・幸せを『発信』と『受信』し、自身と周りのウェルビーイングを探究する」というコンセプトのもと、できる限り多くの“生の声”を伺いながら、思慮深く柔軟に時に繊細に、大胆に、親しみを持って頂ける活動を目指す。「発信」と「受信」の2つの柱を軸にしつつ、今まで以上に会員をはじめ地域で活動している仲間とコミュニケーションを深め、ケアマネ同士の「個」のつながりを大切に活動していく。

①【発信】人と繋がる、適材を繋げる、魅力・やりがいを伝える。

- ・インスタグラムの開設。
- ・他職種・他委員会と共創。
- ・他職種のイベントや会議に参加。
- ・雑誌の取材を受けたり、通信やチラシを通してケアマネの魅力を伝える。

②【受信】仲間の考えや思いを受けとめ、共創する姿勢を大事にする。

- ・「同じ景色を見たいから会いに行くね」をコンセプトに地域へ出向き生の声を聴く。
- ・アンケートの実施。
- ・テーマを決めた座談会。

(2) 各地域介護支援専門員協議会等代表者連絡会の開催

県内における介護支援専門員の組織強化と連携を深めることを目的に開催する。

(3) 介護支援専門員養成事業

- 1) 介護支援専門員受験対策講座等の実施
- 2) 会員を対象とした講座等の開催

(4) 日本介護支援専門員協会・南関東ブロック研修会（開催県：千葉県）

5. 各委員会事業計画

(1) 研修委員会

1) 活動方針

- ①研修の機会を通じて、介護支援専門員の業務を支援する。
- ②会員の実務能力と資質の向上を目的とする。
- ③法定研修終了後の継続研修等を支援し実践力を養成する。
- ④委員会では主に研修会の企画検討を行い、研修会の定期開催（年4回以上）をする。
- ⑤介護支援専門員及び主任介護支援専門員業務の現状を踏まえ、最新情報やアンケート等の会員の意見を重視する。

2) 重点課題

- ①介護保険制度（関連法含む）の理解等を含め、円滑な介護支援専門員業務支援を目指す。
- ②自立支援型ケアマネジメントを推進するための情報提供、研修の実施。
- ③地域包括ケアシステム推進のために必要な最新情報の提供、研修の実施。
- ④ICTリテラシーの向上とDXリテラシーの推進。
- ⑤研修の受講料の適正化を図る。

3) 開催時期案およびテーマ案

- 第118回 5月9日（土）13:30～17:00
テーマ 令和8年度介護報酬改定について
- 第119回 7月18日（土）13:30～17:00
AIケアプランに関する事
- 第120回 9月12日（土）13:30～17:00
スーパービジョンに関する事
- 第121回 12月12日（土）13:30～17:00
高齢者虐待に関する事
- 第122回 2月20日（土）13:30～17:00
テーマ調整中

当会ホームページで随時予定を更新

千葉県介護支援専門員協議会研修会 令和8(2026)年度開催予定				
募集時期になりましたら順次、ホームページにてご案内します。 皆様のご参加をお待ちしております！				
開催日	内容・タイトル	講師	募集時期 (ホームページ 掲載予定)	受講証 発行 (予定)
第118回 5月9日(土) 13:30～17:00 オンライン版	令和8年度臨時介護報酬改定、 処遇改善加算、ケアプランデータ 連携システム、介護情報基盤 に関する事	濱田 和則 氏 一般社団法人、 日本介護支援専門員協議会 副会長 公益社団法人 大原介護支援専門員協議会 会長	4月上旬	あり
第119回 7月18日(土) 13:30～17:00 原則オンライン版	AIを活用したケアプラン作成、 AIを活用した適切なケアマネジ メント手法の活用に関する事	能本 守康 氏 株式会社ケアファクトリー 代表取締役 日本介護支援専門員協議会 常任理事 茨城県介護支援専門員協議会 副会長	5月下旬	あり
第120回 9月12日(土) 13:30～17:00 原則オンライン版	スーパービジョンに関する事	吉田 光子 氏 都立ソーシャルワークーズオフィス 代表 一般社団法人 福島県介護支援専門員協議会 総務役	7月下旬	あり
第121回 12月12日(土) 13:30～17:00 原則オンライン版	高齢者虐待に関する事	山口 光治 氏 岩手大学 学長	10月下旬	あり
第122回 2月調整中 13:30～17:00 オンライン版	調整中	調整中	12月下旬	あり

※日程及び研修内容等については講師との調整において開催の順番などの変更が生じる場合あり。

(2) 広報委員会

1) 活動方針

※会誌編集の基本的コンセプト

- ① わかりやすく、親しみやすい会誌の編集を基本方針としており、今年度は会員の興味があるものをタイムリーに情報提供できるような編集を心掛ける。
- ② 会員が参加できるよう、気軽に投稿できるようなアンケートも実施していく。
- ③ 読み手（会員）が知りたい情報を掲載するよう努力していく。

2) 発行予定

- ① 第105号：令和8年4月発行（1,000部）
- ② 第106号：令和8年7月発行（1,000部）

- ③ 第107号：令和8年10月発行（1,000部）
- ④ 第108号：令和9年1月発行（1,000部）

3) 課題及び予定

- ① 広告募集方法について委員会として議論していく。また、広告料は執筆料等に活用していく。
- ② 会員からの投稿も様々な内容で掲載できるようにしていく。
- ③ アンケートの内容を反映できるような会誌作成に努めていく。
- ④ 記事を掲載した会員にはオリジナルグッズ等を配布していく。今後は、ロゴが出来たことでグッズも増やすことができるよう検討していく。
- ⑤ ロゴマークやキャラクターの活用について検討していく。

(3) 調査研究委員会

1) 活動方針

介護支援専門員を取り巻く環境、処遇、業務内容及び職種としての意識等、現状の課題を明らかにするためにアンケート調査等を行う（令和8年度の調査テーマは調整中）。

2) スケジュール 調整中

- 3) 調査方法 当会ホームページ及びWeb（Google フォーム等）を用いた調査。
回答も同様の方法とする。

(4) サポート委員会

1) 活動方針

会員向けのサポート事業として、ケアマネジャーの抱える問題や悩みに対して、個別の相談・助言を行うとともに、広くケアマネジャーを支援しながら会員の支援を強化する事業とあわせて新規会員獲得に向けた事業を実施していく。

2) 運営について

① ケアマネジャー相談窓口

- ・電話相談…原則毎月第1月曜日 10:00～15:00（祝日の場合は変更あり）
- ・メール相談…24時間受付。土日祝日を除く2週間程度で回答。

令和8年度電話相談窓口開設日	
4月6日	10月5日
5月11日(月) ※第2月曜	11月2日
6月1日	12月7日
7月6日	1月4日
8月3日	2月1日
9月7日	3月1日

② 研修会相談窓口の運営

- ・研修委員会主催の参集型研修会における相談窓口の運営。

③ 「ケアマネスマートダイアリー2027」の作製

一般社団法人介護支援専門員協議会 サポート委員会

ケアマネジャー相談窓口

ケアマネ業務での困りごとやお悩みなど、電話またはメールでお気軽にご相談ください！こちらは会員専用の相談窓口です。

電話で相談 → 043-241-3309（専用電話）

▶ 毎月第1月曜日 10:00～15:00（祝日の場合は変更あり）

- ・電話の相談が受け付けません。
- ・電話はつながりにくい場合がございます。お近くの連絡協議会センターや各市町村介護保険課等へお問い合わせください。

4月6日	10月5日
5月11日(月) ※	11月2日
6月1日	12月7日
7月6日	1月4日
8月3日	2月1日
9月7日	3月1日

※5月は第2月曜日に繰り上げます。

メールで相談 → メール相談フォームから
<https://www.kametai.or.jp/consultation/consultation.html>

▶ 毎日24時間受付

- ・国語（漢字）には2週間程度のお時間をいただきます。
- ・ご相談の内容により返答にお時間をいただくことがありますので、ご了承ください。

一般社団法人介護支援専門員協議会
 〒400-0001 静岡県浜松市東区東山町1-1-1 5F 介護支援専門員協議会5F
 TEL: 043-204-5031 FAX: 043-204-3032 2025年4月作成

- ・会員の意見を反映した使いやすい手帳を作製する。会員には無料配布する。
- ・全国販売を行い当協議会の価値を高め、新規会員獲得にもつなげていく。

④ホームページでの情報提供

- ・ケアマネジャー業務に必要な情報を発信していく。

⑤会員サポートの充実

- ・見本様式の提示
- ・ICT支援（Zoom事務局の研修等）
- ・倫理的行動支援（学会発表の際の倫理サポート等）

（５）介護支援専門員法定研修事業委員会

１）活動方針

昨年の実施結果、受講者からのアンケート等の評価を踏まえ、受講者がより多くの学びを得て現場実践に繋がる研修となるよう随時委員会等で検討しながら柔軟に実施をしていく。「適切なケアマネジメント手法」においても、委員会同士で協同し、適宜連携を図りながら進め、法定外研修との連動性も見据えつつ丁寧に進めていく。

また、国の動向を注視しながら、千葉県担当課と随時情報交換を行い、正確な情報把握に努めていく。受講者への負担軽減策等についても昨年までの仕組みを継続していく。

２）研修開催日程（2026年5月1日現在）

研修名	研修実施時期（令和8年度）		日数	備考
専門研修 課程Ⅰ・ 更新前期	1期	募集：令和8年4月2日（木）～4月16日（木）		
		W1コース：令和8年5月13日（水）～7月2日（木）	9日間	オンライン
		S1コース：令和8年5月21日（木）～7月8日（水）	9日間	参集
	2期	募集：令和8年8月5日（水）～8月21日（金）		
		W2コース：令和8年9月18日（金）～11月14日（土）	9日間	オンライン
専門研修 課程Ⅱ・ 更新後期	1期	募集：令和8年4月21日（火）～5月8日（金）		
		W1：令和8年6月17日（水）～8月19日（水）	5日間	オンライン
		W2：令和8年7月24日（金）～9月18日（金）	5日間	オンライン
		S1：令和8年8月27日（木）～10月28日（水）	5日間	参集
	2期	募集：令和8年9月29日（火）～10月15日（木）		
		W3：令和8年11月10日（火）～令和9年1月13日（水）	5日間	オンライン
主任介護支援 専門員研修		募集：令和8年6月ころ		
		実施：令和8年9月～令和8年12月上旬	12日間	オンライン
		〃		参集
主任介護支援 専門員 更新研修	1期	募集：令和8年3月19日（木）～4月13日（月）		
		実施：令和8年7月3日（金）～9月11日（金）	9日間	オンライン
		〃		参集
	2期	募集：令和8年8月～9月		
		実施：令和8年11月27日（金）～令和9年2月11日（祝木）	9日間	オンライン

（６）災害対策委員会

１）活動方針

今までの災害経験を踏まえ、災害対策においても多職種連携を推進し介護支援専門員としての役割を果たすことを目指す。平時からの備えとして、委員会としての被災地支援のために必要な物品等の準備を行う。また、会員同士の交流の機会として昨年度実施したツアー等の企画を検討し、加えて災害経験を風化させることのないよう、被災経験者からの体験談（生の声）を伺う機会なども検討する。

２）活動内容

- ①千葉県内における各地域の介護支援専門員協議会へのサポートとして、研修会講師派遣を行う。また、各地域との連携を強めるためのシステムを検討する。
- ②県内の災害予測（地震被害想定調査など）に注視し、災害発生時において大会がコーディネート機能を果たせるよう災害マニュアル、BCP等を随時見直し、より実効性のあるものにする。
- ③「D-MAT」「D-WAT」「J-MAT」「J-RAT」「C-RAT」等との連携の在り方、また日本介護支援専門員協会との連携の在り方などを具体化する。加えて、地域の防災訓練へ積極的に参加することにより、他団体との連携を強化する。
- ④災害経験は繰り返されるにも関わらず忘れやすい側面もあることから、定期的に研修や机上訓練を実施する。また、会員へ情報を適時配信できるよう SNS を活用した情報発信を検討する。
- ⑤災害発生時に大会が迅速な活動が行えること、加えて委員会の活動内容をより充実させていくため、県内外に限らず被災地への委員派遣ができる仕組みを検討する。
- ⑥災害時における対象者等の安全確保に向けて県内の取組状況を調査する仕組みを検討する。

（７）渉外委員会

１）活動方針

令和8年度においても、関係団体への会議等の参加、運営協力ならびに活動支援を行う。

- ・千葉県介護保険関係団体協議会（総会・幹事会・研修会）への参加、協力
- ・日本介護支援専門員協会への参加、協力、講師（委員）の派遣など

２）その他の活動

- ・関係機関、各職能団体等への協力・委員派遣等
- ・上記以外の活動及び協力、後援依頼等

予算書

第 2 期

令和8（2026）年 4月 1日から

令和9（2027）年 3月31日まで

一般社団法人 千葉県介護支援専門員協議会
千葉県千葉市中央区千葉港4-5

予 算 書

令和 8 年（2026）4月1日～令和 9 年（2027）3月31日

収入の部

（単位：円）

科	目	令和 7 年度（2025） 予算額 (A)	令和 8 年度（2026） 予算額 (B)	増減（B-A）	摘要
大区分	中区分				
1. 会費収入		5,890,000	6,390,000	500,000	
	新規個人会員収入	700,000	700,000	0	初年度7,000×100人相当
	継続個人会員収入	3,500,000	4,000,000	500,000	会費5,000×800人相当
	新規法人会員収入	90,000	90,000	0	初年度30,000×3団体相当
	継続法人会員収入	1,600,000	1,600,000	0	会費20,000×80団体相当
2. 事業収入		103,536,000	103,286,000	▲ 250,000	
	現任・更新研修事業収入	68,076,000	68,076,000	0	
	専門研修課程Ⅰ事業収入	19,476,000	19,476,000	0	年2回実施
	専門研修課程Ⅱ事業収入	48,600,000	48,600,000	0	年2回実施
	主任介護支援専門員研修事業収入	14,350,000	14,350,000	0	年1回実施
	主任更新研修事業収入	18,960,000	18,960,000	0	年2回実施
	災害対策事業収入	100,000	100,000	0	地域協議会へ講師派遣など
	独自研修事業収入	1,700,000	1,400,000	▲ 300,000	118回～122回の年5回実施
	養成事業収入	100,000	150,000	50,000	年1回実施
	介護支援専門員キャリアアップ事業	250,000	250,000	0	
3. 雑収入		803,000	803,000	0	
	受取利息等収入等	3,000	3,000	0	
	日本介護支援専門員協会事務収入等	800,000	800,000	0	
4. その他		500,000	0	▲ 500,000	
	寄付金	500,000	0	▲ 500,000	
当 期 収 入 合 計（ア）		110,729,000	110,479,000	▲ 250,000	

支出の部

（単位：円）

科	目	令和 7 年度（2025） 予算額 (A)	令和 8 年度（2026） 予算額 (B)	増減（B-A）	摘要
大区分	中区分				
1. 管理費		46,029,000	48,629,000	2,600,000	
	法定福利費	3,880,000	3,500,000	▲ 380,000	社会保険料など
	福利厚生費	100,000	150,000	50,000	職員健康診断など
	会議費	2,500,000	3,300,000	800,000	理事会、委員会、総会等に係わる経費
	通信費	4,200,000	4,200,000	0	各種通知、研修修了証等の郵送物など
	旅費交通費	800,000	1,200,000	400,000	職員交通費など
	消耗品費	4,500,000	4,500,000	0	事務用品、インク、トナー、コピー用紙、など
	人件費	26,500,000	27,900,000	1,400,000	事務局員4人、派遣1人、会計士1名など
	広告宣伝費	500,000	800,000	300,000	ホームページ運営費等
	機器リース費	1,500,000	1,500,000	0	印刷機、電話機、サーバーなどのリース等
	賃借費	1,500,000	1,500,000	0	事務室借上に係わる経費等
	租税公課費	19,000	30,000	11,000	印紙代等
	雑費	30,000	49,000	19,000	
2. 事業費		63,900,000	61,350,000	▲ 2,550,000	
	現任・更新研修事業運営費	38,000,000	36,500,000	▲ 1,500,000	講師報酬、会場代（運営機材等含む）、講師昼食代、各委員会（委員会）報酬、その他の運営諸費用等
	専門研修課程Ⅰ事業費	10,500,000	11,000,000	500,000	
	専門研修課程Ⅱ事業費	27,500,000	25,500,000	▲ 2,000,000	
	主任介護支援専門員研修事業費	9,800,000	10,500,000	700,000	※各事業での消耗品費、通信費、人件費等は上記1.管理費に計上している
	主任更新研修事業費	11,100,000	9,400,000	▲ 1,700,000	
	ケアマネ未来事業費	800,000	800,000	0	活動費用として
	独自研修事業費	800,000	800,000	0	118回～122回の年5回実施運営費
	養成事業費	150,000	150,000	0	年1回実施運営費
	サポート相談事業費	1,600,000	1,400,000	▲ 200,000	相談窓口運営費、スマートダイアリー作成費
	広報事業費	1,050,000	1,200,000	150,000	会誌通巻105号～108号までの4回発行経費
	調査研究事業費	100,000	100,000	0	調査集計、分析などの諸費用
	災害対策事業費	500,000	500,000	0	災害備品、被災地支援活動など
3. 予備費		800,000	500,000	▲ 300,000	
	予備費	800,000	500,000	▲ 300,000	
当 期 支 出 合 計（イ）		110,729,000	110,479,000	▲ 250,000	
当 期 収 支 差 額（ア）－（イ）		0	0	0	

2026.1 に当会ロゴマークが決定しました!!

千葉県介護支援専門員協議会のロゴマーク



菜の花の黄色は、温かさ、喜び、前向きなエネルギーを表し
ロゴの青は千葉の空と海を表現し、安定と信頼を象徴しています。

令和 8（2026）年度 一般社団法人 千葉県介護支援専門員協議会 総 会 資 料



〒260-0026 千葉県千葉市中央区千葉港4番5号

千葉県社会福祉センター5階

電話 043-204-3631 / FAX 043-204-3632

HP <https://www.chiba-cmc.com/>
